

水島平和委員会ニュース

～原水爆禁止2005年国民平和大道行進特集～

NO. 10

2005/6/3 水島平和委員会

未来は青年のもの！

かよの行進日記



晴れ時々曇り 13306 歩 454.7Kcal

午前 9:30～ 天竜川駅集合(出発集会なし) 10:00～ 六所神社前 出発

東海道コース: 六所神社 将監第一公園 浜松市役所 12:20 到着 約7 km

西部コース: コープ入野店 浜松市役所

南部コース: さんじの店 東海道コース合流 将監第一公園 浜松市役所

浜北コース: 浜北市役所 東海道コース合流 浜松市役所

基地コース: オートレース場前 浜松市役所

参加者 全体約 250 名

今日の行進は“星の行進”と言って、5箇所の出発地点から浜松市役所を目指しての集中行進だった。私は東海道コースに参加したが、このコースは本コースになる。途中、2コースが合流し行進の列が大きくなった。西部のコープ静岡は行進に対して力を入れていてハンドマイクや歌集を持って、正しく『明るく、楽しく、元気良く』を全面に出して行進を盛り上げてくれる。以前と変わらない行進を行っている事に頭が下がる思いだった。行進者がみんな元気になっていくのが良く分かる。和歌山市民生協の宮下さんもマイクを持ち行進を盛り上げてくれた。全コースが到着した時点で市役所での終結集会を行い、昼休憩後から“第2回浜松 Love&Peace”が始まった。浜松市の挨拶のあと、朗読構成「あの夏の朝」があった。広島・長崎の朝を子どもの視線から構成されている。子どものころの戦争・被爆経験は一生消えない。その後の通し行進者の挨拶は難しい・・・挨拶の中で、いずみ市民生協の土師さんが“この行進に来るまで平和の事をそんなに考えていなかった。行進をする中で色々な事を考えるようになった。大阪に帰って広めていきたい・・・”と言ってくれた事はこの活動の大きな成果だと思う。一人でも多くの方が平和行進を通じて平和の尊さを知ってくれた。【未来は青年のもの！】青年の力は大きいのだ。自分たちの未来は人任せにはいけない。人から与えられる人生ではなく自分で作っていく人生だから面白い。実行する前に諦めるのではなく、何か行動を起こしてから、やれる事を全てやってから諦める方が納得出来るのではないかと思う。私は諦めない。自分が出来る事は少ないが平和な世界を作るために行動して行きたい。集会は歌から始まり(Love&Peace)で終わった。集会後、浜松基地を見学した。周囲10kmで市街地ある航空自衛隊でAWACS(空中警戒と管制機・1台550億円)が4機配備されてから基地周囲の柵には目隠し(木を植える・壁を作る)をした。エアーパークがあり、航空機の展示や資料館を無料で見られるようになっている。自衛隊を



(裏へつづく...)



曇りのち雨 28965 歩 1259.9Kcal
午前 9:00 ~ 高塚熊野神社 出発 熊野神社 坪井稲荷神社 舞阪町民
センター(昼食) 新居分庁舎 新居町役場 ゲームパークアミューズメン
ト 鷲津駅ひまわり広場 16:35 到着
網の目コース:雄踏町クックマート 雄踏町役場 (車移動) 坪井稲荷神
社で合流 16.6 km

今日は出発前から雨が降り出した。一度は止んだが怪しい天気が続いた。昼には空が我慢出来ず本格的に降り出した。(泣)。朝になって網の目コースに行くことになった。7月1日から浜松市に合併吸収される雄踏町に県内通し行進者と2人で行った。雄踏町の網の目コースは3年前から始まったが今年で終わりになるのかわからないが、せっかく行進が出来るようになったというのに。。行進と同時にスーパーメガホンが故障していることが分かり、色々試してみたが結局使えず、参加者の美声で頑張った。



20名弱の行進だったが一致団結して声を出し歌などでアピールをした。1km強の短い行進だったが地元が作り上げている実感があり、楽しかった。行進出発時に議会から3名が見送りに来てくれ、役場に着いた際に出迎えもしてくれた。その後、車移動で本コースに合流した。午後は雨が上がる気配もなく足取りも重く感じた。行進25日間で初日以来の本格的な雨だった。昼からの行進中にニューヨークでずっと同室だった浜松佐藤町診療所の内山香さんに会うことが出来た。同業者でとても明るい人だ。静岡で会おうと言って別れたので会えて本当に嬉しかった。朝に前回にお世話になった谷中氏から自費出版した『発言 疼く「静岡の心」』『原水爆禁止運動統一問題資料=静岡』を頂いた。療養中でお会いすることは出来なかったが気にかけて貰い感謝の気持ちでいっぱい。昼から雨の中、被団協の杉山さんが参加し挨拶があった。48年間、静岡の行進を支えてきた一人だ。48年間、戦い続けた人だ。日本には凄い人がいるんだと自慢したくなる。

静岡最後の夜は事務局メンバーと通し行進者とで声明文の説明と総括を行った。杉山さんとお孫さんと一緒に食事をしながらだった。行進者の思いなどが聞けて良かった。“静岡の心”というものを埋田さんから説明があった。参加者の構成は変わってきたが行進の基本方針は変わっておらず、『原爆許すまじ! 分裂許すまじ!』『国民でない市民はいない。市民でない国民はいない。』は健在だった。地元を持ち帰り広められれば岡山の行進も幅が広がるのではないかと思った。

